



2019年3月6日

各 位

インフラファンド発行者名  
日本再生可能エネルギーインフラ投資法人  
代表者名 執行役員 三原 淳一郎  
(コード番号 9283)

管 理 会 社 名  
アールジェイ・インベストメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 三原 淳一郎  
問合せ先 取締役財務管理部長 松尾 真次  
TEL: 03-5510-8886

九州本土における出力制御実施に関するお知らせ (対象外)  
及び出力制御に係る今後の情報開示について

2019年3月5日、九州電力株式会社は、九州本土に所在する再生可能エネルギー発電設備に対し出力制御を実施しました。

当該出力制御が、日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の運用状況に及ぼす影響について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 出力制御の内容

物件番号	運用資産	出力制御の概要	
		1号	2号
S-16	大分県宇佐市1号・2号太陽光発電所	1号	対象外
		2号	対象外
S-34	福岡田川市大浦町太陽光発電所	対象外	
S-35	鹿児島曾於市末吉町太陽光発電所	対象外	

2. 出力制御に係る今後の情報開示について

本投資法人は、2018年10月13日以降、九州電力株式会社は九州本土に所在する再生可能エネルギー発電設備に対し出力制御を実施した場合、その翌営業日に「九州本土における出力制御実施に関するお知らせ（対象外の場合も含む。）」を開示して参りましたが、別紙記載の通り、本投資法人の賃貸スキームは、出力制御による運用資産の稼働停止を原因とした運用状況（分配金）の予想への影響はないことから、今後は、月次実績として毎月月初に前月分の出力制御の内容を開示することにいたします。

また、出力制御が実施されなかった場合及び出力制御が実施されても本投資法人の運用資産が対象外であった場合は、本情報開示を省略いたします。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス : <http://www.rjif.co.jp/>



(別紙)

本投資法人の運用資産に対し出力制御が実施された場合の影響について

本投資法人は、運用資産を発電事業者である日本再生可能エネルギーオペレーター合同会社（以下「オペレーターSPC」といいます。）に賃貸し、オペレーターSPC から基本賃料と変動賃料を収受する賃貸スキームを採用しています。

本投資法人の運用資産が出力制御の対象になり、オペレーターSPC が出力制御により稼働を停止したことによって本来得られる売電収入額が電力会社から収受できない場合でも、本投資法人がオペレーターSPC から収受する基本賃料は固定賃料であるため、基本賃料相当額は減少いたしません。

本投資法人が公表している運用状況（分配金）の予想は、基本賃料（変動賃料が確定している場合は変動賃料を含む。）に基づき算出しているため、出力制御による運用資産の稼働停止を原因とした運用状況（分配金）の予想への影響はありません。

以上